

共生・公正・創造



ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

“テロリストに乗っ取られたJR東日本の真実”

『週刊現代 - JR東日本革マル浸透問題告発 - 』

連載第8回

「1億円超資産」を横領で作った!

『週刊現代』が、JR東日本の革マル浸透問題を連載記事で告発した。本紙は驚くべきこの事実をシリーズで紹介する。(JR連合民主化闘争情報号外より抜粋)

<週刊現代2006年9月11日発売号>

**決定的内部告発! 『松崎明氏の社長のような生活は、
組合員から搾取したカネで支えられていた』**

「03年9月の警視庁の家宅捜索で、これら松崎の別荘の存在が明らかになりました。それで、JR東労組やJR総連内部でも大問題になりました。当然のことです。一般組合員はもちろんのこと、我々組合役員ですら、その存在をまったく知らなかったのですから。しかも、松崎の資産は別荘や土地だけではありません。...松崎は91~01年の10年間で4台の専用車を買って替えています。...さらに、03年1月と5月にもクラウンとボルボを購入しています。10年余りの間に4000万円以上が松崎の車代になった計算です。松崎は02年まではJR東労組本部の顧問についていましたが、03年以降は全ての役職を退任し、組合員資格すら持っていない。つまりJR東日本社員でもなく、組合員でもない人間が、組合費で買った高級車に乗っていたのです」(JR東労組元中執・本間雄治氏)

「テロリストに乗っ取られたJR東日本の真実 松崎明JR東労組元委員長は『一億円超資産』を『横領』で作った」と題するこの記事は、革マル派最高幹部・松崎明氏の富豪のような優雅な生活について明らかにしています。

問題は、その優雅な生活が、組合費を「横領」したカネに支えられていたという事実にあります。松崎氏は、JR東労組という組織を食いものにしてきたのです。

組合員を搾取して富豪生活を送る松崎明氏を、 東労組組合員は許すのか!